



繊維・衣服・
工芸

ひだかやすこ工房

会社概要 2012年10月現在

設立	平成元年4月	事業概要	草木染め衣類、小物等の製造・販売
資本金	50万円	主要製品	草木染め製品 (Tシャツ、バッグ、ショール他)
従業員数	1人	連絡先	TEL.0997-47-2150 FAX.0997-47-2150
代表者	日高 安子		
所在地	〒891-4404 鹿児島県熊毛郡 屋久島町尾之間806-3		

私たちの得意なこと! できること!

自然素材にこだわった多様な製品の開発

使用素材

屋久杉の皮・椎・ススキ・ハゼ・ヨモギなど

具体的につくれるもの

- ・草木染めのバッグ
- ・草木染めの衣類 (Tシャツ、ショール)
- ・草木染めの小物 (コースター、ブックカバー、ティッシュケース、手ぬぐい、ハンカチ、バンダナ)

それはこの技術があるから

屋久島の草木を使った染色技術

幅広い植物分布を持つ屋久島ならではの豊かな植生を生かし、染色材料は「屋久島に自生する植物」を中心に使用。このほか、島外の琉球藍などの作品も作っています。



私たちはこんな技術を持っています

世界自然遺産の島「屋久島」に自生する植物を自ら山に入って採取し、一つ一つ心を込めて丁寧に作っています。オーガニックコットンのTシャツ、ブックカバーやコースター、アクセサリーなど、自然素材にこだわった個性豊かな製品を手掛けています。平成6年度には鹿児島県新ふるさと特産品コンクールで奨励賞も受賞しました。



私たちがこれから展開を目指すこと

亜熱帯から高山地域まで幅広い植物分布を誇る屋久島。中でも、屋久杉は深い茶色、ハゼの木のは鮮やかな黄色、タンカンは優しく淡い黄色に染まります。草木染めは色が抜けやすいといわれていますが、堅牢度が高い染料を選び、管理が良いと色に深みが増します。織屋さんからの依頼で糸のみの染色も行っています。現在、媒染剤を使わない、草木の天然の色を生かした染色にも挑戦中です。



工業技術センターからこんな技術支援を受けました

- ☑技術相談・指導
- ☑人材育成
- ☑依頼試験・分析

屋久島の草木を活かした染色作りを始める際、染色方法や製品づくりの相談にのっていただきました。おかげさまで、屋久島で唯一の草木染めの製品を実現化することができました。また、かごしま染色研究会でも草木染めに関する情報収集や意見交換ができ、新たな製品づくりに役立っています。



技術屋の熱い思い

代表 日高安子さん



豊かな屋久島の草木の魅力を生かした作品作りを

20年ほどの役場勤めのあと、染色の世界に関わる機会を得て独立。工房隣の「コポル」では、若い方が作ったアクセサリーなども展示しています。これからも屋久島の植物が持つ魅力を、作品に生かしていきます。